

# 前略 どこにも△自(常)各位

(雄鶴中場編)  
暴力対策  
局外

先日は、自治委員会をデッキ上げることに失敗し、ござかし意氣消沈なさっていることと思います。さっそく激励の手紙を差し上げようと、皆さまについて資料をひっくり返したところ、残念なことにC自(常)は存在しないという結論に達しました。

つまり、①76にゲバルト民青を動員してC自(常)をデッキ上げたことを忘れ、②委員長がいなくとも気にせざ③規約にない自治委員会の委任状も認め、④当局の公認がないことをさておいて、それでもなお、去る6月4日の自治委員会が成立していないこと証拠づける事実が、繰々と判明したのです。ですから、この自治委員会で選出したはずのC自(常)なんて、どこにもいないことになってしまった。その事実とは…。

## ★ 5重登録で出席数を荒らせぎ ★

自治委員会の出席者名簿は公用印なので、その写しを私たちは持っている。これをよくよく調べると、同じ名前が3回、しかも気づきにくいように、とびとびに登録されていた。1TのA君である。これらはあとで述べるように、1回に2名分と数えられ、計5名分の登録になるのだ。尋ねあてて、本人に聞いてみると、彼も驚いて、オレもC自(常)に向いてみる」とのこと。

## ★ 本人が知らない委任状 ★

6月4日当日、強引な議事運営と、民青同盟員とそのシンパが語るうつろな議論にあきれはて、採決をボイコットしようとした24の自治委員を数名の同盟員などが囲み、いやがる彼をまじり登録勘に入れてしまった。ああ、「平和と民主主義」「暴力一掃、明るい学園を確立していく…」その上、その前に腹を立て、会場を飛びだした。同じクラスの自治委員の分まで、ちゃっかり「委任」としたのだ。彼が「そんな委任をした覚えはない」と抗議してもC自(常)は、知らぬ存ぜぬを決め込んだ。

## ★ 「これる出席数はどちらにせよ2名」—C自(常) ★

立候補者がいないとの理由で、2名出すべき自治委員

が1名しか出ないのはよくある話だ。こうして1名しかいない自治委員を「2名」として取ることはC自(常)の常とうな手段だ。前回6月4日は例年より少なかったとはいえ、4クラスがこうした勘定をされている。先のA君はこの勘定を2回もされているのだ。

以上を正し、常識ある計算をすれば、6月4日の自治委員会は

定足数 101 登録数 93 (現出席29 委任64)

で「借しくも」流会しているのだ。

なにも形式だけであげ足とりをするつもりはない。なぜ、そこまでするのか、という

## 自治に対する監視

が本題なのだ

「それでも成立」といはるC自(常)君は、昨年11月の「全国統一ストライキ」のように、たとえ当日、ほとんどの授業が平常と行なわれていても、「京大にてスト」と「赤旗」や、右翼国民新聞「祖国」に載せる、こうした党派的ひきまわしの道具としていた自治会を考えていよいのでしよう。それがC自(常)、なれど彼らを指導する、慶應幹部の毒薬です。その上、どう学友への告訴行動をはじめとして、更なる暴力、当局の管理強化の実力となり、現在は「暴力対策」キャンペーングーゴで慶應化を助けています。

## ★ では どうするか ★

正式な手続きを好み、当局の公認を勝ち取った、運動の結果としてのC自(常)が移行しない以上、私たちは常に当局関係の緊張を維持し、地道に運動をつくり上げてゆくしかありません。私たち皆C自(常)は、冬休み明けにC代議員大会をも駆け入れ、侵略へ向けた学内、国内角線、とりわけ慶應化攻撃を粉碎すべく斗争します。現在、シリーズビラ、三冊柱、「許すな! 慶應化」を3回まで続けています。全ての皆さん! 慶應化攻撃粉碎の斗争に注目し、共に斗いましょう!

1030回戦取 全字集会

12G~  
C正門前

会館